食育の取組「食べることは生きること」

食に関する知識と技能を身につけるために、地域の生産者や関係機関の協力のもとで食に 関する体験活動を多く取り入れています。平成29年3月には、優れた「早ね早起き朝ごはん」 国民運動の推進にかかる文部科学大臣表彰を受賞しました。







食育かるた(縦割り班)

夏野菜ピザづくり(1年)

ヤマモモとり(2年)







ぶどう農園見学(3年)

藁焼きカツオタタキ体験(4年)

田植え(5年)



土佐の食1グランプリ出場(6年)

子どもたちが開発した
「十菜シャモあんバリかた麵」
が、準グランプリを獲得。
南国市・高知市の11の飲食店で
メニュー化されました。
※十菜(てんさい)…十市の野菜



十菜シャモあんバリかた麵

環境美化



日からしませる十市地区は、南国市の西端で高知市に隣接しており、南は太平洋に面

十市地区は、南国市の西端で高知市に隣接しており、南は太平洋に面しています。南の浜沿いに十市地区、学校の西側には大きな溜池である石土池があり、その池に沿って新興住宅地がつくられ、さらに北側の山を開発して県営住宅が建っています。児童は、大きくこの3つの地域から通っています。

平成27・28年度は、文部科学省の「スーパー食育スクール事業」の指定を受け、食育の実践から「ことばの力」を高める実践研究を行いました。本年度は食育の実践を継承・発展すべく県教育委員会指定事業「学校図書館を活用した『読み』を鍛える拠点校」の指定を受け、言語能力及び情報活用能力の育成を目指し、取組を進めています。

【学校教育目標】 心豊かで、たくましい十市の子どもの育成

【研究主題】 自分の考えを広げ深める子どもの育成 - ことばの力を育み、生かす授業づくり -

環境美化の取組

縦割り班掃除で、6年生が床に膝をついて 黙々と雑巾がけをする姿が下級生の手本となっ ています。全校での無言掃除の取組は本校の よき伝統になっています。

平成29年9月には、地域の方との月1回の ボランティア清掃及び毎朝登校時のゴミ拾い 活動が、市の善行団体表彰を受賞しました。



縦割り班掃除



ボランティア清掃



登校時のゴミ拾い

広報なんこく 1月号 9